

株式会社ジェイコムイースト 町田・川崎局

2017年度 放送番組審議会 議事録

2017年度の放送番組審議会は、2018年3月26日(月)に町田・川崎局で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

—ご出席—

岩上 雅博 様

谷 博夫 様

福原 信広 様

横田 まさお 様

—ご欠席—

安藤 雅子 様

田中 友章 様

事業者側から局の現況、及びJ:COMチャンネル(11ch)とJ:COMテレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】(横田会長による進行)

委員 「デイリーニュース」は18時からの初回放送に加え、その日の21時と23時から放送しているのなら、再放送の告知をした方が良いでしょう！

事業者 初回放送の最後に21時と23時にも放送する旨をテロップで案内するなど、再放送告知を検討したい。

委員 「デイリーニュース」を見て、参加できなかったイベントの様子を知ることができたり、参加したイベントであってもこの場所ではこんな風に盛り上がっていたんだ！ということが分かったりする。特に、自分が住んでいる川崎市多摩区のニュースや、職場がある町田市のニュースが紹介されると興味が湧く。地域メディアならではの“ど・ろ・か”という方針を評価している。

地域の住民や団体には自らの活動を広めたいというニーズがあると思うし、一方でこんなことに取り組みたいが、問い合わせ先や仲間の存在が分からないという人がいると思う。J:COMが地域情報をどんどん発信することで、彼等をマッチングできれば、それはJ:COMの強みになるだろう。

委員 最近オリンピックを放送したり、メジャーイベントを神奈川県全域で放送したりとジャンルもエリアも広がっているという印象がある。しかし、文字通りコミュニテ

ィチャンネルとして、地域に入って、地域の行事やスポーツに加え、市民活動なども紹介して欲しい。

「夕なび」（毎回テーマに沿ってわが町自慢をしながら地域の魅力をお伝えする情報番組）は神奈川県だけの放送か？東京都町田市でも放送しているのか？

事業者 町田市エリアでも放送している。

委員 町田市の情報を取り上げる時は、広報課へ連絡して欲しい。役所内でも周知したい。

委員 数多くの地域イベントが放送されており、ありがたい限りだ。イベントに参加した人は、自分がテレビに映るかもしれないという期待感を抱くだろうし、実際にテレビに映れば嬉しい気持ちになるにちがいない。地域密着メディアとして様々な知見を持つ J:COM と一緒に地域を盛り上げる企画を立案したい。そのような企画が実現すれば、地域住民に喜んでもらえるし、J:COM の視聴者も増えると思う。

事業者 現在、地域の方々から投稿映像を募集することを検討している。

事業者 最近のビデオカメラは超高画質撮影ができる上に、ますます小型化している。また、スマートフォンの中には 4K の高画質映像を撮ることができるものもある。そのような中、地上波局では視聴者からの投稿映像をニュース番組等で実際に使っている。そこで、弊社でも地域の方々から撮った映像を受け取れる仕組みを作り、放送やインターネットで活用することを検討している。

事業者 地域情報アプリ「ど・ろーかる」（J:COM で放送中の地域のニュースやお祭り、花火大会の生中継などを外出先でもスマホやタブレットで視聴できるアプリ）では、全国にある 50 数カ所の定点カメラの映像を見ることができるが、町田・川崎局エリアには対応する定点カメラが無かった。この度、町田市のご協力を得て、市役所の屋上に定点カメラを設置することになった。本年 5 月を目処に、この定点カメラを用いて、交通情報や災害時情報を提供できればと考えている。

また、このアプリはインターネットを伝送路としているので、これまで J:COM の各放送局でしか見ることができなかった番組を日本全国へ、さらには世界へ配信できることになる。このことから、今後、シティプロモーションのツールとして活用できればと思っている。

今後の課題は、コミュニティチャンネルと地域情報アプリ「ど・ろーかる」の認知度向上である。

委員 J:COMの制作スタッフは取材時にロゴ入りのジャケットを着ているので、周りの人たちは放送日時が気になるはず。そこで、その時に放送日時を記載したチラシを配ってはどうか！

事業者 取材時に放送日時を記入したカードを配る用意をしているが、一人でカメラを回し、かつインタビューもする機会が多いので、想定通りにカードを配付できていないと思われる。指導を徹底したい。

委員 制作スタッフの背中に放送日時を書いた紙を貼ってはどうか！

事業者 地域メディアとしてのコミュニティチャンネルに対する期待が大きいことが改めて分かった。皆様から頂いたご意見やご提案を、今後のより良い番組作りに活かしていきたい。本日は、ありがとうございました。

以上